

# 足羽川ダム環境モニタリング部会設立について

令和8年3月

近畿地方整備局 足羽川ダム工事事務所

# 目次

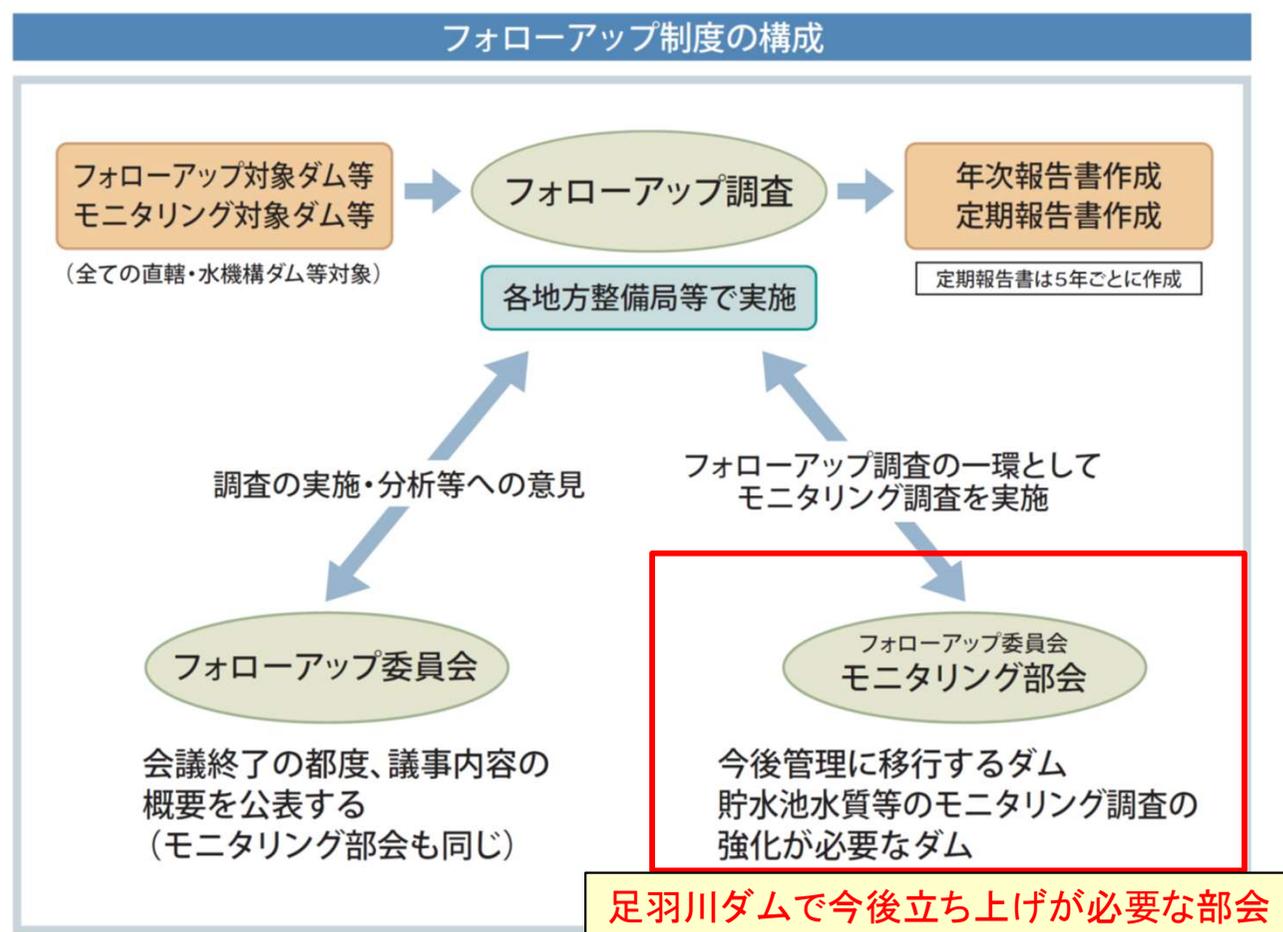
1.フォローアップ制度について.....	1
2.足羽川ダムにおけるモニタリング部会設立の流れ.....	2
3.足羽川ダムモニタリング部会設立後の進め方について.....	3
4.モニタリング調査項目についての考え方.....	4
5.足羽川ダムモニタリング部会の委員選定について.....	5
6.足羽川ダムモニタリング部会 委員構成(案)について.....	6

# 1. フォローアップ制度について

ダム等管理フォローアップ制度は、地方整備局ごとに行われ、洪水調節実績、環境への影響等「フォローアップ調査」、この調査の実施にあたってご意見をいただく「フォローアップ委員会」、試験湛水中のダムなどモニタリング調査を強化することが必要とされる施設についての「モニタリング調査」、また、この調査にあたってご意見をいただく「モニタリング部会」で構成されており、足羽川ダムでは今後試験湛水開始前に「モニタリング部会」の設立、「足羽川ダムモニタリング調査計画」の策定が必要である。



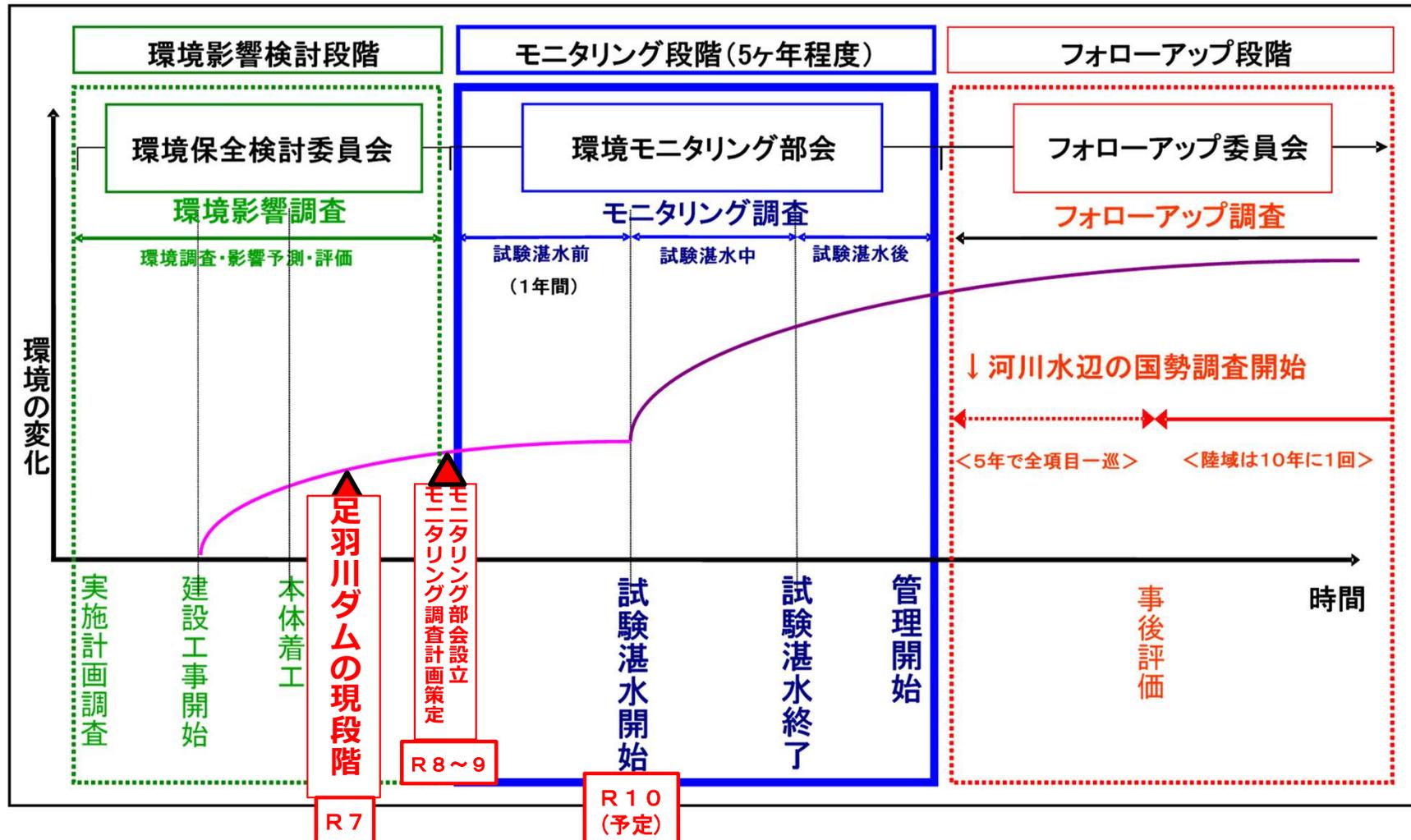
ダム等管理フォローアップパンフレット(2004. 8)



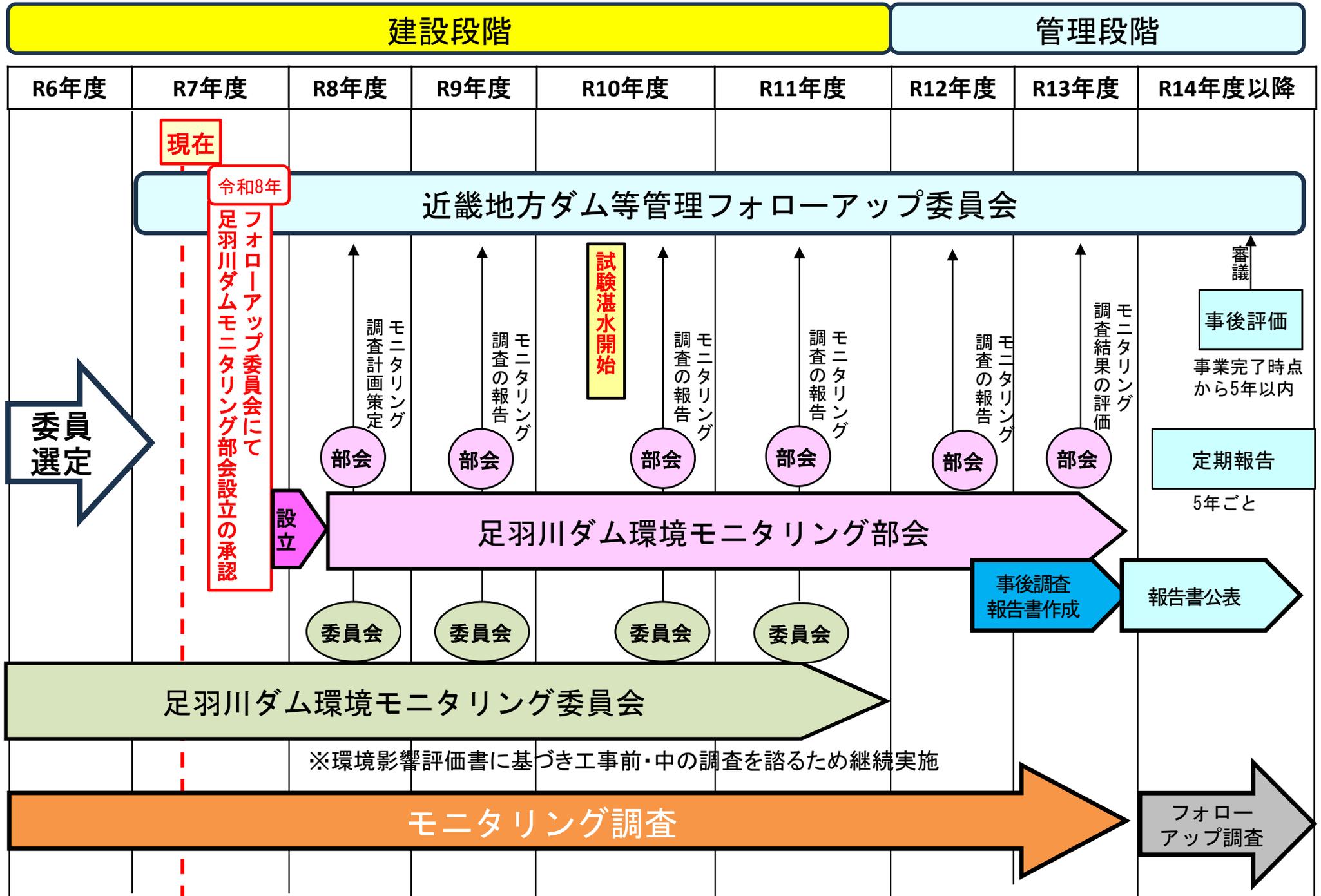
## 2. 足羽川ダムにおけるモニタリング部会設立の流れ

足羽川ダムにおけるモニタリング部会設立に向けた流れは以下のとおり。

- ・ R7年度(現在) : 「足羽川ダムモニタリング部会」の委員選定、調査計画案作成、「近畿地方ダム等フォローアップ委員会」で「足羽川ダムモニタリング部会」設立の承認
- ・ R8年度 : 「足羽川ダムモニタリング部会」の設立、モニタリング調査計画策定
- ・ R9年度 : モニタリング調査開始 (※試験湛水1年前)



# 3. 足羽川ダムモニタリング部会設立後の進め方について



## 4. モニタリング調査項目についての考え方

モニタリング調査項目は以下に示すとおり、フォローアップ制度に基づく各ダム共通の項目とダム独自で設定する項目があり、今後足羽川ダムモニタリング調査計画の素案を作成するとともに、独自の調査項目を検討する必要がある。

具体的な調査方法・調査箇所については、足羽川ダムモニタリング部会に諮り決定するものとする。

足羽川ダムにおける環境影響の検討結果に基づいた調査項目

### 【環境保全措置に関する調査】

- ・地下水の水位
- ・クマタカ的环境保全措置
- ・アジメドジョウの環境保全措置
- ・希少植物の環境保全措置

等

### 【供用開始後の環境変化に伴うモニタリング調査】

- ・水質調査
- ・生物調査(動物・植物・生態系)
- ・景観
- ・人と自然とのふれあいの活動の場
- ・廃棄物等

等

フォローアップ制度に基づき実施が求められている調査項目

- ・水質調査
- ・生物調査(試験湛水前後の変化をモニタリング、河川水辺の国勢調査「ダム湖版」)
- ・堆砂状況調査
- ・水源地域動態調査
- ・洪水調節及び利水補給の実績調査

足羽川ダムモニタリング調査計画

# 5. 足羽川ダムモニタリング部会の委員選定について

現時点における環境モニタリング委員会の委員構成は右表に示すとおり。

足羽川ダムモニタリング部会の委員選定にあたっては、現在の環境モニタリング委員会の委員構成を中心としながら、以下の観点で新たな委員を選定し、追加するものとする。

・足羽川ダムモニタリング部会に近畿地方ダム等管理フォローアップ委員会の委員の参画

・足羽川ダム周辺地域における生態系、環境等にお詳しい方・管理ダムの環境調査に詳しい方  
(例：近畿地方内の河川水辺の国勢調査アドバイザー、研究者の方等)

環境モニタリング委員会（現時点）委員構成

委員氏名	所属・役職	分野
上野 裕介	石川県立大学 環境科学科 准教授	鳥類・生態系
奥村 充司	福井工業高等専門学校 環境都市工学科 准教授	水環境
福原 輝幸 (委員長)	福井大学 名誉教授	水環境
松田 隆喜	福井県立道守高等学校 教諭	魚類
松本 淳	越前町立福井総合植物園 園長	植物

※五十音順、敬称略

足羽川ダムモニタリング部会 委員構成

委員氏名	所属・役職	分野
上野 裕介	石川県立大学 環境科学科 准教授	鳥類・生態系 両生類、爬虫類、哺乳類 及び水源地域動態
奥村 充司	福井工業高等専門学校 環境都市工学科 准教授	水環境
福原 輝幸 (委員長)	福井大学 名誉教授	水環境
松田 隆喜	福井県立道守高等学校 教諭	魚類
松本 淳	越前町立福井総合植物園 園長	植物
角 哲也	防災研究所 附属水資源環境研究センター 特定教授	河川工学
保科 英人	福井大学 教育学部 生物学 教授	底生・陸上昆虫類等

※五十音順、敬称略

## 6. 足羽川ダムモニタリング部会 委員構成（案）について

1. 角先生（河川工学）は、近畿地方ダム等管理フォローアップ委員を務めておられ、加えて堆砂状況調査と洪水調節及び利水補給の実績調査に関しても意見をいただく。
2. 保科先生（陸上昆虫、底生動物）には、底生動物と陸上昆虫類等について意見を出していただく。
3. 現委員会の委員である上野先生（鳥類、生態系）は、両生類、爬虫類、哺乳類及び水源地域動態に関する研究もされているため、これらの分野についても担当していただく。

足羽川ダムモニタリング部会 委員構成（案）

氏名		福原 輝幸(委員長)	上野 裕介	奥村 充司	角 哲也	松田 隆喜	松本 淳	保科 英人
専門分野		水環境	鳥類・生態系	水環境	河川工学	魚類	植物	陸上昆虫、底生動物
フォローアップ 制度に基づいた とりまとめ項目	水質調査	●		●				
	魚類					●		
	底生動物							●
	動植物プランクトン <sup>※1</sup>							
	生物調査						●	
	植物(植物相)							
	鳥類		●					
	両生類		●					
	爬虫類		●					
	哺乳類		●					
	陸上昆虫等							●
	堆砂状況調査					●		
水源地域動態調査			●					
洪水調節及び利水補給の実績調査	●			●	●			

※1: 足羽川ダムは流水型ダムであり動植物プランクトン調査を実施しないため、アドバイザー委員は選定しない